

をこめ、激励の言葉を申し述べた。

活躍を期待する旨の様々な思いの丈で、稲田新大臣を助けて獅子奮迅の外共に多端かつ厳しい防衛環境の中、加えて習志野市民を代表して、心から祝意を申し上げるとともに、内閣を加えて習志野市民を代表して、心から祝意を申し上げるとともに、内閣を訪問し、隊友会支部会員一同、一日、早速、大臣政務官室に小林

が同志、小林鷹之議員の防衛大臣政務官就任を心から歓迎し、今後のご活躍を期待するものである。

また隊友会特別会員でもある。我が龍見川区選出の衆議院議員であり、2区(習志野市・八千代市・千葉市)の活躍を期待するものである。

が小林鷹之衆議院議員が新たに就任した。

宮澤博行衆議院議員とともに、我が隊友会特別会員でもある。我が龍見川区選出の衆議院議員であり、2区(習志野市・八千代市・千葉市)の活躍を期待するものである。

小林鷹之氏防衛大臣政務官就任

安倍首相は、去る8月3日、内閣改造を行い、第3次安倍改造内閣をスタートさせた。新防衛大臣には自民党の稲田朋美政調会長が就任するとともに、8月5日の閣議では、内閣改造に伴う副大臣・大臣政務官人事が決定され、防衛大臣政務官に、

会報 習志野隊友

防衛大臣政務官就任のご挨拶

防衛大臣政務官・衆議院議員 小林 鷹之

先般の内閣改造で、防衛大臣政務官を拝命しました。東シナ海や南シナ海



において海洋進出を進め、力を背景とした一方的な現状変更を試みる中国。

核・ミサイル開発を続け、既に核兵器の小型化・弾頭化の実現に至っている北朝鮮。我が国を取り巻き国際情勢は日に日に厳しさを増しています。国民の生命・財産・国家の領域・主権を守る

り抜くことは国政に課せられている最重要課題の一つです。在日米軍再編問題を含め、腰を据えて取り組みねばならない課題が山積する中で、稲田朋美防衛大臣をしっかりと支え、我が国及び世界の平和と繁栄に貢献できるように粉骨砕身働いてまいります。

国家の危機管理を担う省であるため、土日祝日を問わず、防衛省(市々谷)を離れることが難しく、日々が多くなり、地元行事に顔を出せなくなること増えるかと思いますが、ご理解の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

小林鷹之防衛大臣政務官略歴

- ・74年千葉県生れ(本籍八千代市)
- ・東大法学部卒業(ポトト部主将)
- ・米ハーバード大ケネディ行政大学院修了
- ・99年旧大蔵省入省
- ・財務省課長補佐
- ・在米日本大使館一等書記官
- ・10年財務省退職、政治の道へ
- ・衆議院議員当選2回(千葉2区)
- ・予算・外務・東日本大震災復興の

各委員会委員、自民党外交部会部会長代理、青年局長次長他、各種事務局を務める

- ・41才(二女の父)

参院選に宇都隆史氏当選

去る7月10日、第24回参議院議員通常選挙が行われ、全国比例区に立候補した参議院議員宇都隆史氏(自衛隊OB、隊友会会員)が、見事再選を果たした。

多くの自衛隊員及び自衛隊OB並びに我が国の防衛・安全保障政策の推進に思いを寄せる人々の期待を担っての当選である。心から宇都氏の当選を喜び、今後の益々の活躍を期待したい。

ちなみに宇都氏の今回の得票は、13万7993票で、6年前の初選時の得票12万1442票を若干ながら上回った。多くのベテラン議員が軒並み、6年前の前回に比し票を落としていた状況の中で、一応は宇都氏及び宇都陣営の健闘を評価したい。6年間の



活動実績に鑑み、もっと多くの票を期

待したかった向きもあるが、自民党比

例区当選枠19議席中の15位の堂々

の当選である。この票数を宇都議員へ

の応援歌と受けとめ、応援の力強い声

を背負っての宇都議員の今後の6年間

の更なる活躍を期待したい。

なお、今回の選挙は、18才以上に

投票権が引き下げられたが、投票率が

45%強と従来の20才台前半の2

0%台より高い結果を得たこと、参議

院議員選挙制度が改正され一つの合区

を含め1人区の32選挙区で与党と野

党4党統一候補との対決型選挙となっ

たが、2対1と与党が3分の2を

得たこと、比例代表総得票で自民党が

2011万票(得票率36%弱)、与党

で3187万票(得票率57%弱)を

得たこと等は、安倍政権と政権与党の

これまでの政治運営を、若い世代を含

めた国民の多くが支持していることを

如美に示したものであり、この国の国

民一般の見識に敬意を表するものであ

(会員Y)

南極観測船「しらせ」見学会実施

元南極観測船「しらせ」(SHIRASE 5002)が、習志野市所縁の埠頭に繫留され、一般の見学に供されている。アクセスとしては、「JR津田沼駅、京成津田沼駅、JR新習志野駅」からのサツポロピール園行シャトルバス

利用の便がある。

繫留地先は船橋市に所属するが、ア

クセスから言ってもいわず、習志野の

「しらせ」である。そんな思いもあつ

て、隊友会習志野支部の平成28年総

会を兼ねた懇親行事を「しらせ」見学

ツアーを柱に企画した。

ちなみに、この「しらせ」を保有・

管理しているのは、「クエサーニエー

ス」社(全世界に気象情報を発信する

会社の日本支社)という南極とか船に

縁も所縁もない会社であるが、退役後、

引き取り手のないままにスクラップに

される寸前の「しらせ」を見て、いわ



は日本の宝「しらせ」をこのままスク

ラップにするに忍びないの思いで買

い取り、現在の埠頭に繫留するに至っ

た、一般見学に先立ち、ドックに入れ

て塗装をし直した経費が3億円余だっ

た、という夢のような話を聞かされて、

世の中、金儲けだけにあくせくしてい

る商売人ばかりじゃないんだと、感心

することしきりだった。

見学会は7月3日(日)。午後3時〜

5時半が「しらせ」船内とサツポロピ

ール工場の見学ツアー、5時半〜7時

が懇親会(サツポロピール園)という

企画。小学生以下は見学無料とい

うことで、お孫さんなど知り合い同

伴での参加を呼びかけたが、蓋を開け

て見れば、参加は支部会員及び夫人の

10名にとどまった。

船内見学ツアーは、元「しらせ」航

海士田氏のガイドで、かつての南極観

測でのエピソードなどを交えながらの

臨場感のある案内に時間の経つのも忘

れた。コラボツアーのピール工場見学

は、最後の黒ラベルピールの試飲会を

一同待ちかねて席に着いた。

午後5時半、サツポロピール園に席

を移し、支部総会を兼ねての懇親会に

移行した。アルコールが入るや、例に

よって談論風発、小人数ながら大いに

盛り上がった懇親のひと時を過ごした。

*

今回は、やや特殊な企画でしたが、

支部としては、これからも支部会員が

気軽に集まれる企画を工夫して呼びか

参加をお待ちします。(支部長)

4月14日〜16日、熊本県熊本地

方は、M6.5とM7.3の2度にわ

たる大地震に見舞われ、多くの死傷者

のほか10万人以上の避難者を出す被

害が起きた。被災者の方々に、心から

のお見舞いを申し上げます。

僅か3日間の間にM7級地震が2回

M4以上の地震が40回以上も続くと

いう異常さで、しかも死傷者や倒壊家

屋の多くが、本震とされた2回目のM

7の地震で発生した。そのため、多く

の被災者が避難所に殺到したが、TV

で見られる被災者は数人としていて、狭い

避難所内の譲り合いは勿論、避難所に

入れない人達が軒下に段ボールを敷い

て文句一つ言わずに堪えている姿は、

東日本大震災を始めこれまでの災害時

にも見られた日本特有の床しい光景で

あった。震災直後に、1個のお握りや

水や救援物資をもらっため、2時間〜

3時間を整然と譲り合っている

姿は、日本人の伝統的美質の表れであ

ろうが、本当に涙を誘う光景であつた。

この激甚災害の苦境の中でも、熊本

の復興の第一歩は平常どおりの商店街

の姿を取り戻すことであると考えて店

を開く飲食店や、「人様の大事な預かり

物だから」と車中泊をしながら半壊の

家で営業を再開するクリーニング店が

熊本地震に日本人の美質を思う

現れるなど、熊本人の不屈の精神が至るところで発揮されている。

一方、そんな光景とは裏腹に空き巣狙いが横行していることも事実である。このような盗っ人は、阪神や東北の震災でも出役したが、そこに見られるのは、日本人本来の誇りや思いやりを持ち続けている熊本人とは全く異質の文化の中で育ったのかと思われる自己中心主義の醜悪な人種が存在である。

自己中心主義者の今一つの例として、モンスタ・アザーがある。去る2月、「保育園落ちた日本死ね!」と題して「何なんだよ日本。一億総活躍社会じゃねーのかよ。昨日見事に保育園落ちたわ。子供を産んで子育てして社会に出て働いて税金納めてやっているのに日本は何が不満なんだ?。保育園増やせないなら児童手当20万しろよ!」という匿名ブログが出て、国会でも取り上げられた。このがきつな文章のブログにあるのは、子供への愛情が微塵もない自分の利益しか考えないモンスタ・アザーの姿である。

確かに保育園が足りないのは事実である。国・行政はこの問題の解消に手を尽くすべきは事実であるが、保育所の増設を妨害している原因には、地域モンスタの存在もある。保育園建設の必要は認めるが、自分の街に作るのは反対だと主張する地域住民によって、保育園建設が立ち消えになった例もある。かつて日米安保に反対し、成田空港や高速道路の建設に反対した勢

力は、今では辺野古への米軍移転に反対して沖縄の防衛弱体化を狙っている。今度の震災でも、原発反対運動の一派は、川内原発の危険性について流言飛語を流して不安感を煽っている。震災に遭遇し、あるいは保育所に入れない人々の不安に付け込むという卑劣な発想は、少なくとも伝統的な日本人とは異質である。

それでも、日本にきた外国人が注目し高く評価するのは、庶民の中に脈々と流れている日本民族の美質である。熊本の人々もまた是事(これ)を裏証した。熊本の速やかな復興と震災前を凌ぐ発展を期待したい。(会員N)

お知らせなど

▽ 会員の逝去

- ・松原義夫様 谷津3丁目 4月逝去
- ・加藤公明様 香澄4丁目 7月19日逝去
- ・金山光貞様 袖ヶ浦6丁目 8月15日逝去

逝去を悼み、謹んで冥福を祈念申し上げます。

▽ 行事等の実施・参加

○ 習志野駐屯地創立記念行事

4月3日、陸自習志野駐屯地にお

る同駐屯地及び第一空挺団の創立記念行事に支部長以下が参加。

生憎、北朝鮮関連対処の出動準備中とのことで、記念式典並びに観閲式が中止になり、祝賀会食のみの簡素な行事だったが、緊張の中にも士気旺盛な空挺団長以下の現役隊員の有り様を目の当たりにし、参加者一同、感銘深いものがあった。

○ 千葉県護国神社春季例大祭

4月10日、千葉県護国神社において春季例大祭が執り行われ、県会長以下多くの隊友会員が参加して戦没者を慰霊した。また当日は、奉身並びに境内の交通統制奉仕に多くの隊友会員が参加した。

なお、大祭に先立つ4月9日、護国神社境内の清掃奉仕に、県隊友会率じて多くの会員が参加した。

○ 千葉県隊友会総会

4月20日、千葉市三井ガーデンプラにおいて行われた千葉県隊友会年次総会に袖支部長が代議員として参加した。

○ 千葉県隊友会防衛講演会

5月9日、千葉市民会館において宇都隆史参議院議員を講師に迎え、防衛講演会が開催され、支部長以下多くの会員が参加した

演題「21世紀の日本の道標―外交・安全保障の側面から」を掲げて演

壇に立った宇都氏は、高齢化が進み社会保障関連予算が毎年1兆円増加していく中、増額困難な防衛予算で、中国、北朝鮮に如何に対応していくか、米国をはじめ諸外国との協力が喫緊。先に成立した平和と安全保障法は、これに沿うもの、いわば戦争予防法だと執念を振るった。

地元国会議員、県・市議会議員、在韓自衛隊部隊長、協力会会員など約400人が聴講して、大いに盛り上がった講演会となった。

○ 千葉県隊友会ゴルフコンペ

5月12日、アインレイクゴルフクラブ(茂原市)において県隊友会ゴルフコンペが開催され、県隊友会会長以下42名の会員が参加して、新緑の中、グリーを楽しんだ。

○ 「あお特攻勇士の像」慰霊祭

5月26日、県護国神社境内にある「あお特攻勇士の像」の年次慰霊祭が開催され、県隊友会会長以下多くの隊友会員が参列し、特攻戦没者に慰霊の誠を捧げた。

本勇士像は、先の大戦で国のため、生還を期し得ない特攻として出撃したくなられた千葉県出身の英霊138柱の御霊を慰霊するため、隊友会員各位からも浄財を募り平成23年に竣工したもので、毎年5月26日に慰霊祭が行われている。